

正 誤 表

2000年9月1日現在

弊社書籍「外科・病理 胆道癌取り扱い規約 1997年9月 【第4版】」の1997年9月30日発行 第4版 第1刷 1997年12月1日発行 第4版 第2刷（奥付をご参照ください）の内容に一部誤りがございました。お手数ですが、下記の内容にご訂正くださいますようお願い申し上げます。

尚、1999年8月20日発行 第4版 第3刷以降は訂正しております。

「胆道癌取り扱い規約」1997年9月【第4版】（第1刷、第2刷）正誤表

43頁2行目	【誤】	* ** 第2群（N2）：12b2, 14abcd
	【正】	* ** 第2群（N2）：12b2, 14abcd, 17ab
43頁3行目	【誤】	第3群（N3）：8ap, 12a2, 12p2, 12b1, 12c, 16a2b1, 17ab
	【正】	第3群（N3）：8ap, 12a2, 12p2, 12b1, 12c, 16a2b1
43頁第14表	（17）臍頭前部リンパ節（a 上臍前頭部リンパ節, b 下臍前頭部リンパ節）の群別を3から2に訂正する。	

44頁第23図	17aリンパ節および17bリンパ節の色（青）を黄色に訂正する。
---------	---------------------------------

63頁7行	【誤】	浸潤はsiとするが、さらにその程度は...
	【正】	浸潤はsiとせず、その程度は...
63頁15行註5	【誤】	...規定してよいがそれ以上の場合には他の因子で規定する。hinf1aおよびpanc1aはssに相当し、hinf1b, panc1b以上はse, siに相当する。
	【正】	...規定してよいが、それ以上の場合にはsxとして他の因子で規定する。すなわち、hinf1aおよびpanc1aはssに相当する。
66頁下20行	【誤】	浸潤はsiとするが、さらにその程度は...
	【正】	浸潤はsiとせず、その程度は...
66頁下10行註5	【誤】	...規定してよいがそれ以上の場合には他の因子で規定する。hinf1aはssに相当し、hinf1b以上はse, siに相当する。
	【正】	...規定してよいが、それ以上の場合にはsxとして他の因子で規定する。すなわち、hinf1aはssに相当する。
69頁3行	【誤】	d 因子
	【正】	du 因子